PRISM Comp - FC67 ユーザーマニュアル

マニュアル改訂：2026-11-09

目次

1. FC67を使い始める 2

まず音を出す 2

2. インストール 3

動作環境 3
インストールの手順 3
アップデート 3
ダウンロード 3
DAW で読み込む 3
アンインストール 3

3. ライセンスの有効化と体験版 4

状態の表示 4
製品版を有効にする 4
ライセンス画面 5
複数の PC とオフラインでの使用 5
体験版を始める（14日間） 4
承認待ちの画面 5
体験中の購入と、体験が終わったとき 5

4. 音を調整する 6

TIME CONSTANTの選び方 6
ノブの操作 6

5. STEREOとMID／SIDE 7

6. 圧縮モニターを読む 8

7. 比較、保存、設定 9

A/B、RESET、Undo 9
MIXとDELTA 9
プリセットとプロジェクト 9
Settings 9

8. 更新確認と製品ページ 10

更新の案内 10
ネットに接続できないとき 10
設定 → 更新確認での操作 10

9. 困ったとき 11

1. FC67を使い始める

FC67は、入力レベルに応じてダイナミクスを整える可変μタイプのコンプレッサーです。ステレオ連動の圧縮に加え、中央成分（MID）と左右の差分（SIDE）を別々に調整できます。



FC67の操作パネル

まず音を出す

1. DAWのオーディオトラックまたはバスに **[FC67] PRISM Comp** を挿します。
2. 体験版または製品版を有効化します。
3. STEREO、POWER ON、MIX 100%から始めます。
4. 再生しながらINPUT GAINとTHRESHOLDを調整し、VUまたはモニターでGRを確認します。
5. TIME CONSTANTを選び、OUTPUTで聴感上の音量を揃えてPOWERで比較します。

2. インストール

動作環境

- Windows（64ビット）と、VST3 に対応した 64ビットの DAW
- Prizlune アカウント（無料）と、体験版の開始・製品版の有効化のときのインターネット接続

ダウンロード

prizlune.com/products/fc67/ の製品ページから ZIP をダウンロードします。体験版と製品版のインストーラーは同じです。製品版を購入した場合も、同じものを使います。

インストールの手順

1. ダウンロードした ZIP を右クリックし、「すべて展開」で展開します。
2. 展開したフォルダーの `Install PRISM Comp - FC67.exe` を実行します。
3. 「Windows によって PC が保護されました」と表示された場合は、「詳細情報」を押してから「実行」を押します。インストーラーにコード署名がないため、この警告が出ることがあります。
4. 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」には「はい」を押します。共通の VST3 フォルダーへ書き込むため、管理者の許可が必要です。
5. 言語を選び、使用許諾に同意して、画面の指示に従います。

インストール先：`C:\Program Files\Common Files\VST3\PRISM Comp - FC67.vst3`

DAW で読み込む

DAW を起動し、必要に応じてプラグインを再スキャンします。プラグイン一覧には **[FC67] PRISM Comp**（メーカー名 Prizlune）と表示されます。

インストール直後は **NOT ACTIVATED** の状態で、音は加工されずにそのまま出力されます。次の章の手順で、体験版を始めるか製品版を有効にしてください。

アップデート

新しい版のインストーラーを同じ手順で実行すると、上書きされます。ライセンス、プリセット、画面の設定はそのまま残ります。

アンインストール

ZIP に含まれる `Uninstall PRISM Comp - FC67.exe` を実行するか、Windows の「設定」→「アプリ」から削除します。ライセンスとプリセットは削除されないため、入れ直せばそのまま使えます。

3. ライセンスの有効化と体験版

PRISM Comp - FC67 を使うには、Prizlune アカウント（無料）で**体験版を始める**か、**製品版を有効にする**必要があります。有効にする前も、パラメータの操作、プリセット、プロジェクトへの保存はできますが、音は加工されずにそのまま出力されます（素通し）。

状態の表示

フッター左の表示	状態	音
NOT ACTIVATED	体験版も製品版も有効になっていない	素通し
ACTIVATING	ブラウザでの承認を待っている	それまでの状態のまま
TRIAL · N DAYS LEFT	体験中。N は残り日数（残り1日は 1 DAY LEFT）	処理する
TRIAL ENDED	体験期間が終了した	素通し
FULL	製品版	処理する

フッターの表示を押すと、ライセンス画面が開きます。NOT ACTIVATED と TRIAL ENDED のときは、製品画面の上端に案内帯が表示されます。



NOT ACTIVATED のときの案内帯

体験版を始める（14日間）

1. 案内帯の **体験版を開始** を押します。ブラウザで My Prizlune が開きます。
2. Prizlune アカウントでログインします。アカウントがない場合は、その画面で作成できます。
3. ブラウザのコードがプラグインに表示されたコードと同じことを確かめ、**このPCで体験を始める**を押します。
4. フッターが **TRIAL · 14 DAYS LEFT** になれば完了です。

体験版は、1つのアカウントにつき製品ごとに1回、同じ PC でも1回だけ使えます。体験中はすべての機能を製品版と同じように使えます。

製品版を有効にする

1. prizlune.com で製品を購入します。購入した製品は、購入に使った Prizlune アカウントに登録されます。
2. プラグインの **有効化** を押します（案内帯またはライセンス画面）。
3. 購入したアカウントでログインし、コードを確かめて**このPCで有効にする**を押します。
4. フッターが **FULL** になれば完了です。

3. ライセンスの有効化と体験版（続き）

承認待ちの画面



承認待ちの画面（コードは例）

体験版を開始 または 有効化 を押すと、プラグインの中央に承認待ちの画面が開き、コードと残り時間を表示します。**10分以内**にブラウザで承認してください。承認されると、ライセンスがこの PC に保存され、すぐに使えるようになります。

- **ブラウザーを開く**：承認のページをもう一度ブラウザで開きます。
- **キャンセル**（または Esc）：有効化を中止して、元の状態に戻ります。

ライセンス画面

フッターの状態表示、または Settings 左下の **License** で開きます。右上の × または Esc で閉じます。

- **体験中**：終了日を表示します。**購入** で購入ページを開き、購入後に **有効化** で製品版へ切り替えます。**MY PRIZLUNE** で会員ページを開きます。
- **製品版**：登録アドレス、この PC の名前、有効化日を表示します。**再読み込み** は保存済みのライセンスを読み直します。

体験中の購入と、体験が終わったとき



体験中のフッター（右の 購入 で購入ページを開く）

体験期間が終わると、上端に **TRIAL ENDED** の案内帯が表示され、音は素通しになります。設定やプロジェクトは失われません。**購入** で購入し、**有効化** で製品版にすると、そのまま使い続けられます。

複数の PC とオフラインでの使用

- ライセンス認証の通信は 体験版を開始 と 有効化 の操作時に行います。有効化後はオフラインで使えます。更新の自動確認は認証とは独立し、SettingsでOFFにできます。
- ご本人のアカウントで使う限り、有効にできる PC の台数に制限はありません。PC の買い替えや Windows の入れ直しのときは、新しい環境で 有効化 を押してください。古い PC の解除は不要です。
- 持っている製品と有効にした PC は、My Prizlune（account.prizlune.com）で確認できます。

4. 音を調整する

操作	はたらき
INPUT GAIN	-12〜+12 dB。圧縮に入る前の信号を調整します。上げると圧縮が深くなりやすく、色付けのかかり方も変わります。
THRESHOLD	-36〜-4 dB。圧縮が始まる位置を調整します。下げるほど、小さい信号から圧縮がかかります。
TIME CONSTANT	TC 1〜6。立ち上がりと戻り方の組み合わせを選びます。
OUTPUT	-12〜+12 dB。処理した信号の音量を調整します。比較するときは、POWER OFF時と同程度の音量に合わせます。
MIX	0%で原音、100%で処理音。中間では両者を混ぜます。
POWER	ヘッダーまたはパネルのスイッチで切り替えます。OFFにすると音声は素通しになり、GRメーターは0へ、モニターは消灯へ戻ります。

TIME CONSTANTの選び方

パネルに記されたリリースの目安はTC 1から順に0.3秒、0.8秒、2秒、5秒です。TC 5と6は信号の履歴に応じて戻り方が変わります。低音や余韻を聴きながら切り替え、曲のリズムに合う位置を選びます。

ノブの操作

上下にドラッグし、Shiftで微調整します。ノブを選択した状態ではマウスホイールや矢印キーも使えます。ダブルクリックでそのノブの既定値に戻ります。MIXは横にドラッグします。

5. STEREOとMID／SIDE

STEREOでは左右を連動させて圧縮します。上下のVUは同じGRを示します。定位を保ったままトラックやバスをまとめたいときは、ここから始めます。

M / Sに切り替えると、MIDとSIDEを独立して処理します。**MID**と**SIDE**ボタンは編集する側を選びます。どちらを編集中でも両方の経路が動作します。上のVUはMID、下のVUはSIDEのGRです。

編集対象	聴くポイント
MID	ボーカル、キック、ベースなど、左右に共通する成分。圧縮の深さや低域の戻り方を聴きます。
SIDE	左右の差分。ステレオの残響や広がりを聴き、OUTPUTを変えた際はモノでも確認します。

INPUT GAIN、THRESHOLD、TIME CONSTANT、OUTPUTはSTEREO、MID、SIDEそれぞれに保持されます。モニターのカーブとGRは編集中の経路を示します。入出力の履歴は左右へ戻した信号を表示します。

6. 圧縮モニターを読む



伝達カーブ、信号履歴とGR

表示	読み方
INPUT／OUTPUT	水色はINPUT GAIN適用後の信号。黄色はOUTPUT、MIX、DELTAを含む実際の出力です。左軸で読みます。
GR	選択中の経路の圧縮量。右軸は下が0 dB、上が20 dBです。範囲を超える値も数値では表示されます。
NOW／PEAK HOLD	NOWは現在のGR、PEAK HOLDは保持した最大値。隣の小さいRESETで、現在値から最大値を取り直します。

左のカーブは縦横とも-60～+6 dBFS。点線は1:1、緑の線はTHRESHOLD、水色の丸は選択中の経路の入力を示します。しきい値、カーブ、丸の垂線で囲む部分が圧縮領域です。INPUT GAINで入力表示が変わり、OUTPUTやMIXで出力履歴が変わります。これらの操作でカーブは動きません。

カーブ内のTHRESHOLDは、ノブの設定値とTIME CONSTANTから計算した実効しきい値です。緑の線は圧縮カーブの折れ曲がりの中心を示すため、ノブの数値とは差が出ます。

履歴は左が過去、右が現在です。凡例をクリックしてINPUT、OUTPUT、GRを個別に切り替えられます。表示設定はFC67に保存され、GR履歴を隠しても数値は残ります。

7. 比較、保存、設定

A/B、RESET、Undo

AとBは12個の音色パラメーターを別々に保持します。PROCESSINGの選択、MIX、POWER、DELTAは共通です。ヘッダーのRESETは編集中のバンクを既定値に戻し、MIXを100%にします。Undo／Redoはプラグイン内の編集をたどります。モニター内のRESETはGRの保持値にだけ作用します。

プリセットとプロジェクト

PRESETでブラウザーを開き、FactoryまたはUserから選ぶか、現在の設定に名前を付けて保存します。プリセットは現在のバンクの音色とMIXを保存します。DAWのプロジェクトには両方のバンクと共通のパラメーターが保存されます。

MIXとDELTA

強めに圧縮したあとMIXを下げると、原音の立ち上がりを混ぜ戻せます。DELTAは圧縮で取り除かれた成分を確認するための試聴です。MIX 0%ではDELTAの音は出ません。

Settings

Displayで画面サイズ、Languageで表示言語を選びます。AutomaticはWindowsの表示言語に従います。フッターのPRIZLUNEロゴから製品ページを開けます。

8. 更新確認と製品ページ

正式リリース版には更新確認機能があります。エディターを開くと、およそ一日一回、バックグラウンドで公開中の配布版を確認します。確認のためにログインし直す必要はありません。

更新の案内

新しい配布版が見つかると、フッターの版表示付近に **更新あり** が表示されます。押すと本製品のページが開きます。ページの更新情報で変更内容を確かめ、ダウンロードしてください。ダウンロードした更新版はDAWを終了してからインストールします。

設定 → 更新確認での操作

項目	動作
自動確認	初期状態はオンです。オフにすると、自動では問い合わせません。音作りの設定とは別に、本製品の環境設定として記憶します。
今すぐ確認	その場で更新を確認します。自動確認がオフでも利用できます。
製品ページ	取得した公開情報から本製品のページを開けます。右下のPRIZLUNEロゴからも、いつでも本製品のページを開けます。

ネットに接続できないとき

更新情報を取得できなかった場合は、接続を確認してから手動で再確認できます。確認の失敗で音声処理やプロジェクトの保存が止まることはありません。製品はライセンス状態に従って通常どおり動作し、有効化済みの製品はオフラインでも使えます。

更新確認は音声処理とは独立しています。自動確認の設定や通知を操作しても、音色やDAWへ保存するパラメーターは変わりません。

9. 困ったとき

症状	確認すること
DAWに表示されない	Windows x64のVST3に対応しているか、VST3が正しい場所へ設置されているかを確認し、DAWで再スキャンします。
圧縮がかからない	POWERと有効化状態を確認します。選択中のMIDまたはSIDEに信号があるか確認し、INPUT GAINまたはTHRESHOLDを調整します。
処理中に音量が上がりすぎる	OUTPUTまたはINPUT GAINを下げ、DAWのピークメーターで出力を確認します。
PEAK HOLDが見えている山より大きい	保持値は履歴より長く残ります。必要な位置で、PEAK HOLDの隣のRESETを押します。
差し替えができない	FC67を読み込んでいるDAWを閉じてからインストーラーをやり直します。

お問い合わせの際は、DAW名、サンプルレート、操作したコントロールと再現手順を添えてください。製品ページは prizlune.com/products/fc67/ です。